

豊岡市記者配布資料

年月日	部課名	電話	責任者 (役職名)
2025年 6月27日(金)	豊岡消防署 城崎分署	0796-32-0119 (内線 3940)	達富良仁 (分署長)

(件名)

2025年度 関係機関合同水難救助訓練の実施

(内容)

海上および海岸線で発生した水難事故において、関係機関との連携強化を図ることを目的として、次のとおり訓練を実施します。

1 日時

7月15日(火)午前9時30分から11時まで
※予備日 7月17日(木)同時刻

2 場所

五社駐車場北側海上および海岸線(竹野町竹野)

3 内容

各関係機関が連携し、海上および海岸線の要救助者4人の搜索、救助活動を実施します。

※詳細は別紙を参照してください。

4 参加機関

- (1) 海上保安庁(美保航空基地、香住海上保安署)
- (2) 兵庫県警察本部(豊岡警察署)
- (3) 兵庫県水難救済会竹野救難所
- (4) 兵庫県消防防災航空隊
- (5) 豊岡市消防本部(豊岡消防署、城崎分署、竹野出張所)

5 その他

消防本部で昨年度から運用を開始したドローンによる搜索活動も行います。

《問合せ》 消防本部竹野出張所(担当 太田、岡本)
Tel 47-1119(内線 3953)



2025 年度 関係機関合同水難救助訓練実施要領

1 目 的

海上及び海岸線で発生した水難事故において、関係機関との連携強化を図ることを目的として実施する。

2 実施日時

7月15日（火）9時30分から11時まで

7月17日（木）同時刻（予備日）

3 実施場所

（1）事故発生場所：豊岡市竹野町竹野 五社駐車場北側海上及び海岸線

（2）現場指揮本部：豊岡市竹野町竹野 竹野港北防波堤

※別紙2「訓練現場付近図」参照

4 参加機関

（1）海上保安庁（美保航空基地、香住海上保安署）

（2）兵庫県警察本部（豊岡警察署）

（3）兵庫県水難救済会竹野救難所

（4）兵庫県消防防災航空隊

（5）豊岡市消防本部（豊岡消防署、城崎分署、竹野出張所）

5 訓練内容

釣り人1名が高波にさらわれ岩場から転落、助けに行った友人3名も転落し沖合に流され行方不明となり、1名が自力で岩場に這い上がり、119番通報を行ったもの。各関係機関が情報共有を図り、連携して捜索及び救助活動を実施する。

6 活動内容

（1）要救助者想定

要救助者A：岩場付近に浮かんでいる要救助者（生体）

要救助者B：海上に浮いている要救助者（生体）

要救助者C：海上に浮いている要救助者（人形）

要救助者D：自力で岩場にたどり着いた通報者（生体：ダミー）

※生体要救助者は、ライフジャケットを着装する。

（2）各隊の活動

ア 海上保安庁航空隊：ホイストによる救助（要救助者C）

イ 香住海上保安署：現場指揮本部、船舶による救助（要救助者B）

ウ 豊岡警察署：現場指揮本部、地上隊（要救助者D）

エ 竹野救難所：船舶による救助（要救助者A）

オ 兵庫県消防防災航空隊：ホイストによる救助（要救助者D）

カ 豊岡市消防本部

①豊岡消防署 指揮隊：現場指揮

ドローン隊：ドローンを使用し、情報収集、捜索活動

- 救助隊：船舶による救助（要救助者A）
- ②城崎分署 消防隊：現場指揮
救急隊：現場指揮補助、救急活動
- ③竹野出張所 救急隊：地上隊（要救助者D）

